

61巻 医療 総目次

2007年 (1-12)

VOL. 61 NO. 1

■ 論 説		
国立病院機構の現状と将来	矢崎 義雄	01-003
■ 総 説		
悪性リンパ腫に対する標準的治療の動向	堀田 知光	01-005
■ 原 著		
気管切開下の人工呼吸器管理を行う筋萎縮性側索硬化症患者における経腸栄養の検討	沖野 惣一 ほか	01-011
■ 総合医学会報告		
シンポジウム放射線技師がめざす患者目線の医療	大塚 次男	01-017
1 患者ニーズに応える診療放射線技師の役割	小高 喜久雄	01-019
2 放射線技師から接遇を考える	嶋田 博	01-026
3 放射線部門の建物を検証する	平 畠 泰雄	01-030
4 放射線技師と医療安全に関する考察	折田 信一	01-038
5 小児医療施設における経営改善の捉え方と対応について	梶谷 敏郎	01-043
■ 報 告		
20年前に筋ジストロフィー病棟に入院していた患者の転帰在宅療養に移行した神経難病患者とその家族の生活の実態	三好 和雄	01-049
	尺土 佳子 ほか	01-052
■ 図 説		
リハビリテーション技術シリーズ①		
関節リウマチ患者の援助技術	矢島 幸昌 ほか	01-057
■ フォーラム		
日本発☆世界のくすり (日本オリジン医薬品) ①		
パリエット®開発物語		01-063

VOL. 61 NO. 2

■ Invited Review		
摂食・嚥下障害医療の歴史と展望	小口 和代 ほか	02-083
特集：神経疾患の摂食・嚥下・栄養を考える		
エディトリアル：国立病院機構神経内科における摂食・嚥下障害対策の現状	野崎 園子	02-086
筋萎縮性側索硬化症の摂食・嚥下障害		
—ALSの嚥下・栄養管理マニュアル—	市原 典子	02-092
パーキンソン病の摂食・嚥下障害	野崎 園子	02-099
神経変性疾患の栄養管理学的検討とNST	沖野 惣一	02-104
嚥下障害食の考え方と調理の工夫	奥野 麻美子 ほか	02-109
筋萎縮性側索硬化症を支えるわが家のレシピ	長岡 明美	02-114
経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG) の現状と問題点		
—神経筋政策医療ネットワーク構成施設における現状—	石田 玄	02-118
誤嚥防止術	後藤 理恵子	02-122
■ 総合医学会報告		
シンポジウム総合病院における精神疾患患者の身体合併症治療の概観	塚田 和美 ほか	02-128
(1) 呉医療センターにおける精神疾患患者の癌の診療状況	日笠 哲	02-132
(2) 精神疾患患者での身体合併症治療の実際と課題について		

—運動器疾患をともなう精神疾患患者—	渡 邊 健次郎	02-136
■ 図 説		
リハビリテーション技術シリーズ②		
エイズ患者の援助技術	秋 山 淳 二 ほか	02-140
■ 日本発☆世界のくすり②		
ハルナールD錠®		02-147

VOL. 61 NO. 3

特集：スタートした障害者自立支援法

エディトリアル：障害者自立支援法全面施行	川 井 充	03-161
支援費制度から障害者自立支援法へ	樋 口 正 昇	03-162
筋ジストロフィーの療養介護	澁 谷 博	03-166
重症心身障害の療養介護事業	西 間 三 馨	03-174
精神障害者と障害者自立支援法	三 枝 政 行	03-181
知的障害者の自立支援	堀 口 寿 広	03-189
地域生活支援事業の現状と課題—埼玉県における実施例をもとに—	林 芳 博	03-195
■ 報 告		
大量ガンマグロブリン療法を行った急性脳症の1例	竹 内 元 浩	03-201
■ 共同研究班報告		
慢性神経筋疾患における PEG の安全性と管理についての再検討		
—患者からみた PEG—	野 崎 園 子 ほか	03-205
■ 図 説		
リハビリテーション技術シリーズ③		
慢性閉塞性呼吸器疾患患者の援助技術	小 町 利 治 ほか	03-211
■ フォーラム		
日本発☆世界のくすり③		
リユープリン®誕生秘話		03-218

VOL. 61 NO. 4

■ 総 説		
新生児・乳児の生理学	五十嵐 勝 朗	04-235
■ 総合医学会報告		
シンポジウム1：これからの時代の退院計画と地域医療連携		
—退院計画と地域医療連携の重要性—	大 木 崇	04-240
(1)中規模病院としての取り組み		
—山積する問題をいかに解決すればいいのか?—	石 本 武 男	04-242
(2)急性期病院における退院計画のあり方とは		
—在院日数の短縮, 患者家族の理解と安心—	平 田 貴代美	04-247
(3)がん専門病院における医療連携とソーシャルワーク		
—ソーシャルワーカーの立場から—	大 松 重 宏	04-250
(4)DOTS (直接服薬確認療法・短期治療; ドッツ) の実施		
—結核治療完遂のための保健・医療・福祉の連携—	重 藤 えり子	04-254
シンポジウム2：病院を変えよう		
—ボランティアを受け入れて—	斉 藤 悦 子 ほか	04-257
(1)ボランティアの向こうに患者さんの笑顔が見えているか	姫 野 敬	04-258
(2)病院ボランティアの役割—浜田医療センターにおける4年間の経験から—	渡 辺 良 子	04-263
(3)病院ボランティア活動の基本的な考え方とその実際	石 垣 靖 子	04-268
■ 図 説		
リハビリテーション技術シリーズ④		

股関節手術患者の援助技術	大塚陽介 ほか	04-271
■ 日本発☆世界のくすり④		
塩酸ジルチアゼム（ヘルベッサ [®] ）—世界の常識をかえた狭心症治療薬—		04-278

VOL. 61 NO. 5

■ 総合医学会報告		
シンポジウム 1		
リハビリテーションチーム医療の発展にむけて	藤谷順子 ほか	05-291
(1)国際生活機能分類を基盤にしたリハビリテーションチーム医療	五十嵐進	05-292
(2)急性期と回復期リハビリテーションにおける医師・看護師・療法士の連携について	伊勢真樹	05-297
(3)大腿骨頸部骨折の地域医療連携における現状と看護の課題	岩永真知子 ほか	05-305
(4)リハビリテーション病棟に亜急性期病床を導入して	新藤直子	05-312
(5)リハビリテーションチーム医療における作業療法士の立場からの現状と課題	中村伴子	05-318
(6)リハビリテーション医療における言語聴覚士の現状と課題	大石廣	05-324
シンポジウム 2		
栄養サポートチームが病院を変える	東口高志 ほか	05-329
(1)栄養サポートチームの活動成績、問題点および普及へ向けての課題	森嶋友一 ほか	05-337
(2)療養型病院における栄養サポートチームの臨床的および経済的な効果	小原仁 ほか	05-342
(3)尾鷲総合病院における栄養サポートチーム活動とその効果	大川光 ほか	05-347
■ 図説		
リハビリテーション技術シリーズ⑤		
1. 脳血管障害患者の起居移動動作の援助技術	小山和 ほか	05-354
2. 回復期脳血管障害患者の移乗動作援助技術	熊井初穂 ほか	05-360
■ 日本発☆世界のくすり⑤		
海からの贈り物「エパデル [®] 」		05-364

VOL. 61 NO. 6

■ 総説		
筋ジストロフィーの摂食・嚥下障害		
—Duchenne型筋ジストロフィーと筋強直性ジストロフィー—	野崎園子	06-381
■ 原著		
抗真菌薬を投与した深在性真菌症疑い例での血清（1→3）—β-D-グルカンの推移と臨床経過	藤原清宏	06-389
■ 総合医学会報告		
シンポジウム 1：感染制御チーム—その現状と役割—		
(1)精神・神経センターにおける感染制御チームの役割と感染管理上の課題	小林良三	06-396
(2)北海道がんセンターの血管留置カテーテル関連感染対策改善の効果	中島百合 ほか	06-398
(3)大腸癌手術例における手術部位感染の検討	一戸真由美 ほか	06-404
(4)感染制御チームにおける薬剤師の役割について	富永春海 ほか	06-410
シンポジウム 2：がん治療と緩和ケア—患者にとって最善の選択とは—	藤田秀樹 ほか	06-415
(1)がん患者のギアチェンジにおけるサポートを考える	志真泰夫 ほか	06-420
—緩和ケア外来の現状より—	岡本尚子	06-424
(2)生を支えるケアの新たな取り組み—デイホスピス—	阿部まゆみ	06-428
■ 図説		
リハビリテーション技術シリーズ⑥		
脳血管障害患者の更衣動作と入浴動作の援助技術	佐藤智恵子 ほか	06-432
■ 日本発☆世界のくすり⑥		

■ 総 説	
パーキンソン病における熱性ストレス症候群 —それはより本質的な問題である—	湯 浅 龍 彦 ほか 07-449
■ 原 著	
虚血性心疾患発症に及ぼす経口血糖降下剤の影響	宮 崎 浩 行 ほか 07-458
非定型奇形腫瘍・ラプドイド腫瘍の診断における fluorescence in situ hybridization を用いた22番染色体長腕欠失検索の有用性	曾 根 美 智 子 ほか 07-466
■ 総合医学会報告	
シンポジウム：患者の目線に立った医療の実現を目指して	松 本 純 夫 07-472
(1)医師の立場からみた患者目線の医療	冷 牟 田 浩 司 07-473
(2)地域連携と患者目線医療	小 野 池 千 秋 07-477
(3)患者の目線，記者の目線	木 村 彰 07-481
■ 共同研究班報告	
国立病院機構の神経内科病棟における PEG 造設と管理の現状	野 崎 園 子 ほか 07-484
■ 座談会	
筋萎縮性側索硬化症（ALS）医療の新たな枠組みと地域医療支援 —国立病院機構への期待—	溝 口 功 一 ほか 07-490
■ 資 料	
国立病院11施設による周産期統計（2005年）	明 城 光 三 07-501
■ 図 説	
リハビリテーション技術シリーズ⑦	
脳血管障害患者の食事動作の援助技術	藤 塚 史 子 ほか 07-506
■ 日本発☆世界のくすり⑦	
カルバペネム系抗生物質 フィニボックス®開発物語—ドリペネム注射薬—	07-514

■ 原 著	
電子カルテを用いた出生コホート研究の試み —妊娠中体重増加量と新生児アウトカムとの関係—	相 澤 志 優 ほか 08-531
全身性アミロイドーシスの4例にみられた消化管粘膜の変化	岩 室 雅 也 ほか 08-539
■ 報 告	
施設長を対象とした臨床研究部・研究センターに関するアンケート調査 胸郭変形による気管狭窄に対し，胸骨上部部分切除術が有効であった1例	秋 山 一 男 ほか 08-546
	武 久 政 嗣 ほか 08-554
押し出し式薬剤包装（PTP）誤飲によるS状結腸穿孔性腹膜炎の1例 —マルチスライスCTの3D再構成画像の有用性—	松 元 恵 輔 ほか 08-558
三重県における新生児医療の現況	山 本 初 実 ほか 08-564
■ 図 説	
リハビリテーション技術シリーズ⑧	
脊髄損傷患者の移乗動作援助技術	松 浦 武 史 ほか 08-570
■ 日本発☆世界のくすり⑧	
ムコスタ®開発物語	08-576

■ 原 著	
潰瘍性大腸炎に対する1.5L血液処理白血球除去療法（1.5L LCAP療法）	

島田昌明 ほか 09-589

■ 報 告

上顎骨嚢胞の大きな骨欠損部の再建に

リン酸カルシウム骨セメントを使用した2例

中津留誠 ほか 09-596

筋萎縮性側索硬化症患者が独居で在宅療養を継続するための

支援体制を確立するための問題点：2症例の検討

広島かおる ほか 09-600

超音波ガイド下およびCTガイド下経皮的ドレナージが奏功した多房性膿胸の1例

藤原清宏 09-605

ソーシャルワーカー主導のケース・カンファレンスを契機として

早期退院が実現した統合失調症の1例

堀内亮 ほか 09-609

職員満足度調査にみる三重県中央医療センターの発展的課題

渡邊博司 ほか 09-613

包括医療費制度（DPC）に対応したクリニカルパス作成

金川泰一朗 ほか 09-620

■ 図 説

リハビリテーション技術シリーズ⑨

脊髄損傷患者の排泄動作援助技術

高橋晴奈 ほか 09-625

■ 日本発☆世界のくすり⑨

免疫抑制剤プログラフ®

09-630

VOL. 61 NO. 10

■ 原 著

筋ジストロフィーの口腔・顎顔面領域の形態について

佐々木俊明 10-645

筋ジストロフィーの口腔・顎顔面領域の機能について

佐々木俊明 10-652

■ 報 告

新しい療養環境の整備—筋ジス・重心病棟の整備—

小長谷正明 10-658

■ 総合医学会報告

シンポジウム：薬剤業務の更なる展開—医療安全への貢献—

医療安全における病院薬剤師の役割

小原延章 ほか 10-664

(1)病棟における服薬指導の重要性

種子島岩男 10-666

(2)薬剤師の病棟常駐化への取り組み—大阪医療センターでの経過と現状—

前川孝史 10-669

(3)医薬品の取り違え防止の視点に立った薬剤師業務のあり方

佐藤秀昭 ほか 10-673

(4)医師からみた薬剤部門への期待

長倉祥 10-676

(5)医薬品の安全使用に関する実態調査

—職種間での薬剤の知識の格差と職種間連携を阻害する因子について—

大川禎子 ほか 10-679

■ 図 説

リハビリテーションシリーズ⑩

1. 筋萎縮性側索硬化症患者の援助技術

—理学療法を中心として—

吉村三穂 ほか 10-682

2. 筋萎縮性側索硬化症患者の援助技術

—作業療法を中心として—

曾根弘喜 ほか 10-686

■ 日本発☆世界のくすり⑩

日本が生んだ HMG-CoA 還元酵素阻害剤：メバロチン®物語

10-691

VOL. 61 NO. 11

特集：曲がり角に立つ重症心身障害医療

エディトリアル：いま、重症心身障害医療を考える

小林信や 11-703

障害者自立支援法と重症心身障害児施設

山本圭子 11-704

重症心身障害

ネットワーク・システムの役割と有用性

佐々木 柁 行 11-709

介護の質向上を目指した療養介助職導入

藤岡美代子 11-715

重症心身障害医療に求められる主治医像 —医師の専門性・業務内容から—

石田修一 11-726

重症心身障害施設での卒後臨床研修の意義	平松 公三郎	11-731
これからの療育指導室の役割	澁谷 博	11-737
これからの重症心身障害医療 —国立病院機構重症児病棟の展望—	宮野前 健	11-743
個別支援計画としてのリハビリテーションをどう取り入れるか	羽島 厚裕	11-750
障害者自立支援法 —家族からの意見—	稲場 純子	11-755
■ 図 説		
リハビリテーション技術シリーズ ⑪		
重症心身障害児(者)への援助技術	松本 規男 ほか	11-759
■ 日本発☆世界のくすり ⑪		
ラジカット®開発研究物語		11-767

VOL. 61 NO. 12

特集：筋ジストロフィーの歯科学的問題

エディトリアル 筋ジストロフィー, 学際的臨床研究 そして歯科学	川井 充	12-779
筋ジストロフィーの臨床現場における歯科学的問題	松村 剛	12-781
筋ジストロフィーの歯科学的特徴	佐々木 俊明	12-786
筋強直性ジストロフィー患者の咀嚼機能障害	梅本 丈二	12-791
筋強直性ジストロフィー入院患者の口腔ケアに関する臨床的検討	中村 広一	12-797
デュシェンヌ型筋ジストロフィー例における摂食嚥下障害の発生に 関わる歯科的因子についての検討	舘村 卓 ほか	12-804
筋ジストロフィーの歯列・咬合異常による咀嚼障害に対する 咬合床を用いた治療法	有田 憲司	12-811
■ 図 説		
リハビリテーション技術シリーズ ⑫		
筋強直性ジストロフィー患者の援助技術	石川 秀俊 ほか	12-819
■ 日本発☆世界のくすり ⑫		
プロプレス®の誕生秘話		12-828